



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月14日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9685 URL http://www.kyd.co.jp/
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）小林 勇雄
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員管理部長IR担当 （氏名）福岡 誠 TEL 0776-34-3512
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,582	4.0	22	63.7	14	81.1	1	-
25年3月期第2四半期	1,648	9.0	62	85.6	74	92.3	31	55.0

（注）包括利益 26年3月期第2四半期 12百万円（48.8%） 25年3月期第2四半期 23百万円（- %）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	0.36	-
25年3月期第2四半期	6.14	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,185	1,471	45.8	287.11
25年3月期	3,267	1,460	44.2	284.26

（参考）自己資本 26年3月期第2四半期 1,458百万円 25年3月期 1,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期（予想）	-	-	-	-	-

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成26年3月期の期末日における配当予想額は現時点で未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	3.6	160	29.0	160	14.4	100	12.3	19.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
（注）詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）」をご参照下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	5,115,492株	25年3月期	5,115,492株
期末自己株式数	26年3月期2Q	33,978株	25年3月期	33,760株
期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	5,081,670株	25年3月期2Q	5,081,732株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 表示方法の変更	4
3．四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が打ち出した経済政策や日本銀行の金融政策などを背景に円安・株高の継続から輸出関連企業を中心とした国内企業の業績の改善や個人消費の持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復基調の動きを示しております。

しかしながら、景気回復の期待感が高まっているものの新興国の成長鈍化、欧州経済の低迷や来春の消費税の増税などの懸念材料があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当情報サービス業界においては、企業業績の改善を背景に企業のIT関連投資も全般的には緩やかな改善傾向にあります。また、クラウドコンピューティングサービスの利用拡大、スマートフォン、タブレット型端末の普及などを背景に、それらの関連ビジネスは拡大しつつあり、企業を取り巻くIT環境は大きく変化しております。

このような状況下で当社グループは、事業の柱であるソフトウェア開発やコンピュータ関連サービス事業を中心に、また、クラウドコンピューティングサービス等のサービス形態の変化にも対応しつつグループ企業間の連携及び提案営業の強化に取り組んでまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高はコンピュータ関連サービスの売上は増収となったものの、ソフトウェア開発（関連業務含む）の売上は下期へのずれ込みなどにより減収となり、売上全体としては当初の予想を下回り15億82百万円（前年同期は、16億48百万円）となり前年同期に比べ減収となりました。

また、営業損益および経常損益は、売上高の減収と一部子会社のSEの稼働率の低下が原価率を押し上げる結果となり、営業利益22百万円（前年同期は、62百万円）および経常利益14百万円（前年同期は、74百万円）となりそれぞれ減益となりました。

四半期純損益につきましては、上記の要因に加え過年度決算訂正関連費用17百万円を計上したことにより利益を計上するには至らず四半期純損失1百万円（前年同期は、四半期純利益31百万円）となりました。

また、部門別の売上高は次のとおりであります

部門（業務内容）の名称	前第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで		当第2四半期連結累計期間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで		対前年同期 増減率（%）
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	
ソフトウェア開発及び関連業務	1,008,578	61.2	912,896	57.7	9.5
コンピュータ関連サービス	580,124	35.2	629,283	39.8	8.5
データエントリー	37,463	2.3	22,339	1.4	40.4
その他	22,441	1.3	18,202	1.1	18.9
合計	1,648,608	100.0	1,582,721	100.0	4.0

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産の変動について）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は31億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円の減少となりました。流動資産は11億92百万円となり、1億41百万円減少いたしました。主な要因は、仕掛品が76百万円増加しましたが、現金及び預金が45百万円、受取手形及び売掛金が71百万円並びに有価証券が90百万円減少したことによるものであります。

固定資産は19億92百万円となり、58百万円増加いたしました。有形固定資産は13億16百万円となり、13百万円減少いたしました。無形固定資産は36百万円となり、5百万円減少いたしました。投資その他の資産は6億39百万円となり、77百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が1億21百万円増加し、長期貸付金が38百万円減少したことによるものであります。

（負債の変動について）

当第2四半期連結会計期間末の負債は17億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円の減少となりました。流動負債は9億45百万円となり、18百万円減少いたしました。主な要因は、未払金が45百万円減少したことによるものであります。

固定負債は7億67百万円となり、75百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金金が83百万円減少したことによるものであります。

（純資産について）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は14億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円の増加となりました。主な要因は、当四半期純損失1百万円の計上がありました。その他有価証券評価差額金が16百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計期間末の44.2%から45.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローが11百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが28百万円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローが85百万円の支出となったことにより前連結会計年度末より45百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は5億7百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は11百万円の資金の増加（前年同期は、92百万円の資金の増加）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純損失が2百万円となり、減価償却費26百万円および売上債権の減少71百万円の増加とたな卸資産の増加75百万円の減少により資金が増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は28百万円の資金の増加（前年同期は、35百万円の資金の減少）となりました。

主な要因は、投資有価証券の取得による支出により1億36百万円資金が減少したものの、投資有価証券の売却による収入1億23百万円および貸付金の回収による収入50百万円により資金が増加したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は85百万円の資金の減少（前年同期は、97百万円の資金の減少）となりました。要因は、短期借入による収入3億50百万円により資金が増加し、短期借入金の返済による支出3億50百万円と長期借入金の返済による支出84百万円の減少により資金が減少したものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成25年8月14日に公表いたしました平成26年3月期（連結）の通期の業績予想の数値を修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）表示方法の変更

（連結貸借対照表関係）

前連結会計年度において、「未払費用」に含めていた一部債務について計上科目の見直しを行い、第1四半期連結累計期間より「未払金」へ表示方法の変更を行いました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「未払費用」に含めて表示していた249,816千円は、「未払金」203,657千円、「未払費用」46,159千円として組替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	552,467	507,012
受取手形及び売掛金	463,698	391,727
有価証券	195,139	104,823
商品	10,273	9,454
原材料	619	555
仕掛品	17,046	93,070
貯蔵品	850	840
短期貸付金	760	372
繰延税金資産	4,337	11,858
その他	88,732	75,082
貸倒引当金	-	2,310
流動資産合計	1,333,925	1,192,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	446,574	437,333
機械及び装置（純額）	946	839
工具、器具及び備品（純額）	33,601	29,202
土地	847,477	847,477
建設仮勘定	1,500	1,500
有形固定資産合計	1,330,100	1,316,354
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	323,203	445,124
長期貸付金	156,404	118,330
固定化営業債権	35,875	35,947
その他	81,618	75,643
貸倒引当金	35,875	35,947
投資その他の資産合計	561,227	639,098
固定資産合計	1,933,730	1,992,202
繰延資産	167	522
資産合計	3,267,823	3,185,212

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,672	31,031
短期借入金	372,276	370,593
未払金	356,137	310,720
未払費用	46,159	50,315
未払法人税等	19,415	11,083
賞与引当金	51,658	63,129
その他	86,551	108,768
流動負債合計	963,871	945,641
固定負債		
長期借入金	710,927	627,611
長期末払金	16,291	15,436
繰延税金負債	22,320	32,004
退職給付引当金	91,593	90,643
その他	2,151	2,046
固定負債合計	843,284	767,742
負債合計	1,807,156	1,713,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	-
利益剰余金	279,288	232,636
自己株式	8,951	8,991
株主資本合計	1,372,747	1,370,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,919	85,550
為替換算調整勘定	2,882	2,547
その他の包括利益累計額合計	71,802	88,097
少数株主持分	16,116	12,851
純資産合計	1,460,666	1,471,828
負債純資産合計	3,267,823	3,185,212

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,648,608	1,582,721
売上原価	1,313,094	1,278,557
売上総利益	335,514	304,163
販売費及び一般管理費	272,527	281,294
営業利益	62,986	22,868
営業外収益		
受取利息	87	119
受取配当金	3,098	3,970
賃貸料収入	8,990	9,526
有価証券運用益	3,199	-
その他	17,415	6,493
営業外収益合計	32,790	20,109
営業外費用		
支払利息	8,838	7,623
有価証券運用損	-	8,677
減価償却費	6,995	6,574
その他	5,831	6,061
営業外費用合計	21,665	28,936
経常利益	74,111	14,042
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,956
特別利益合計	-	1,956
特別損失		
投資有価証券評価損	17,032	1,278
過年度決算訂正関連費用	-	17,661
固定資産除却損	255	27
特別損失合計	17,287	18,967
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	56,824	2,968
法人税等	26,431	1,305
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	30,392	4,274
少数株主損失()	790	2,445
四半期純利益又は四半期純損失()	31,182	1,828
少数株主損失()	790	2,445
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	30,392	4,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,839	16,630
為替換算調整勘定	1,079	335
その他の包括利益合計	6,919	16,295
四半期包括利益	23,472	12,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,262	14,466
少数株主に係る四半期包括利益	790	2,445

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	56,824	2,968
減価償却費	33,032	26,863
のれん償却額	734	874
繰延資産償却額	27	104
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	2,381
受取利息及び受取配当金	3,185	4,089
支払利息	8,838	7,623
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,350	950
賞与引当金の増減額(は減少)	1,056	11,471
固定資産除却損	255	27
売買有価証券運用損益(は益)	3,199	8,677
投資有価証券売却損益(は益)	-	1,956
投資有価証券評価損	17,032	1,278
売上債権の増減額(は増加)	63,297	71,970
たな卸資産の増減額(は増加)	28,521	75,130
仕入債務の増減額(は減少)	26,000	641
その他の資産の増減額(は増加)	17,922	4,838
その他の負債の増減額(は減少)	9,793	19,223
小計	107,600	31,152
利息及び配当金の受取額	3,425	4,089
利息の支払額	9,306	7,466
法人税等の支払額	9,211	15,993
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,507	11,781
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	600	600
定期預金の払戻による収入	-	6,000
有形固定資産の取得による支出	5,334	1,509
無形固定資産の取得による支出	4,956	2,697
投資有価証券の取得による支出	21,207	136,670
投資有価証券の売却による収入	763	123,461
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	5,000
長期未払金の支払による支出	3,257	976
貸付けによる支出	-	12,500
貸付金の回収による収入	536	50,963
その他資産の取得による支出	2,168	2,467
その他資産の回収による収入	726	135
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,498	28,138
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	340,000	350,000
短期借入金の返済による支出	330,000	350,000
長期借入れによる収入	20,000	-
長期借入金の返済による支出	127,153	84,999
自己株式の取得による支出	-	40
財務活動によるキャッシュ・フロー	97,153	85,039

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,088	335
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	41,233	45,455
現金及び現金同等物の期首残高	528,230	552,467
現金及び現金同等物の四半期末残高	486,997	507,012

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社の情報処理事業の売上高及び営業損益の全セグメントに占める割合がいずれも90%超であり、概ね単一セグメントとなること、最高経営意思決定機関への報告も単一セグメントとしてなされていること等により開示を省略いたします。

（重要な後発事象）

平成25年10月25日、証券取引等監視委員会から内閣総理大臣及び金融庁長官に対して、当社の有価証券報告書等に虚偽記載があったとして、当社に対し課徴金納付命令を発出するよう勧告がありました。当該勧告に係る課徴金額は27,000千円であります。